

一般社団法人 社会福祉経営全国会議

コロナ・実態・事例ニュース



2021年8月30日発行 (No.2) 連絡先/〒543-0045 大阪市天王寺区寺田町 2-5-6-902

電話 06-6772-1360 Fax06-6772-1376 Eメール/jimukyoku1@f-zenkoku.net

コロナによる現場の実態・事例を緊急募集！

さっそくお寄せいただいた声をご紹介します！

赤枠：総合的な意見、情報

黄枠：現場で起きている問題

緑枠：職員や利用者等に与えている影響等

青枠：国や自治体への要望

お盆以降、週に3件くらいのペースでPCR検査が発生しています。そのため、通常業務の他に市や保護者への対応や周知に費やす時間が増えています。また、土日に対応する時もあり気が休まることがありません。(大阪・保育園)

保育施設休園増え42か所 約2800人登園できず (8/27 東海テレビ)

発病、ワクチン副反応、治癒後の後遺症、濃厚接触による待機など、職員が現場を離脱しなければならない事態がたくさんあり、それぞれ長引く場合がある。もともとの最低基準が最低を下回っているため、コロナ関連の現場離脱は手当のしようがない。かといって休園もできない。どうしろというのか。病休分の給与保障も財源がない。(大阪・保育園)

検査数や陽性者が増えている為、常に休園の可能性が強くなっています。また、市や保護者への対応など業務が圧迫されています。学校の休校の基準が変わって来ているように、保育園の基準も見直しが必要だと思います。(大阪・保育園)

市は検査中の人がいることを保護者に伝えるように指導しています。また、休園以外の結果は伝えないように各園に周知している為、陰性の結果は伝えることができません。その為、結果はどうなったのか不安になる保護者が多いです。また、職員は全国的に子どもの陽性者が増えていることから感染のリスクもあがっていると感じます。(大阪・保育園)

●「コロナ感染爆発！今、福祉の現場で何が起きているのか！事例募集中！」

書き込みフォーム

<https://forms.gle/M44xvT4iMxVHujzDA>



当面は検査キットの無料配布、陽性者の速やかな隔離治療、園児のお休み協力要請、保育料の返還、保護者が仕事に行けない分の収入保障。非常事態宣言中は子育て中の父母の休業誘導を、収入保障とともに行うべき。それで「人流」も減るはず。根本的には保育所施設基準・人員基準ともに倍に改善。社会的には削減された保健所の復元。大規模専門病院の設置。PCR検査または下水検査による全数掌握。発熱外来の拡充。まだあるかも。(大阪・保育園)

今言われているように高齢者がワクチン接種済、子供は軽症で自宅療養になると、家族の支え手が入院して生活の維持が困難になるケースが考えられます。感染したご本人への医療も必要ですが、それ以外に残された家族の生活への支援策が必要です。(障害・作業所)

利用者の家族の方からの相談がありました。利用者の母親の実家(利用者にとって祖母、おば、小学生低学年の子供)は3人家族。祖母は病後で一部介護が必要。一家の中心であるおばが感染(中等症で入院)し、後に小学生の子供も陽性。おばの感染判明時から入院までの期間おばについては食事提供があったが、祖母と小学生にはなし。おばの入院後、介護と養育が必要な人のみになるが公的な支援があるかと相談がありました。公的な支援がなく、利用者の母親が濃厚接触者になることを前提に実家に戻って介護、養育にあつていきます。(障害・作業所)

●9/10 事前学習会・9/22 政府交渉ともにオンライン (zoom)

●開催日

・9/10 事前学習会：9月10日(金) 10:00～12:00

ワクチン接種の状況把握アンケートの結果報告、要望内容の説明と交渉に向けた意見交換

・9/22 政府交渉：9月22日(水) 13:00～15:00

厚労省各部署・内閣府

●要望書：「新型コロナウイルス感染症対策にかかる緊急要望書」

●対象：会員、非会員問わずどなたでも

●参加費：無料

新型コロナウイルス感染症対策に係る緊急要望

9/10 事前学習会・9/22 政府交渉 参加確認フォーム

<https://forms.gle/4UqwSCLFndeE5VY97>

★11月24日には社会福祉事業全般の政府交渉を予定しています。

